

Adobe Illustrator: 文字組み保存プラグインの使い方

文字組み保存プラグインは、Illustrator 2023（27.7 以降）および 2024 で動作する文字位置情報を保存するための専用プラグインになります。このプラグインを使用することで、旧バージョンのファイルを簡単に再保存し、また複数ファイルも一括再保存することができます。

保存された文字位置情報は、今後リリースされる Illustrator に搭載予定の「文字組み更新」機能で旧バージョンと新バージョンの文字組みの差異の確認に必要な情報になります。

古いファイルを再利用する予定がある場合には、こちらのプラグインでファイルを保存しておくことをお薦めいたします。

プラグインに対応した Illustrator のバージョン：

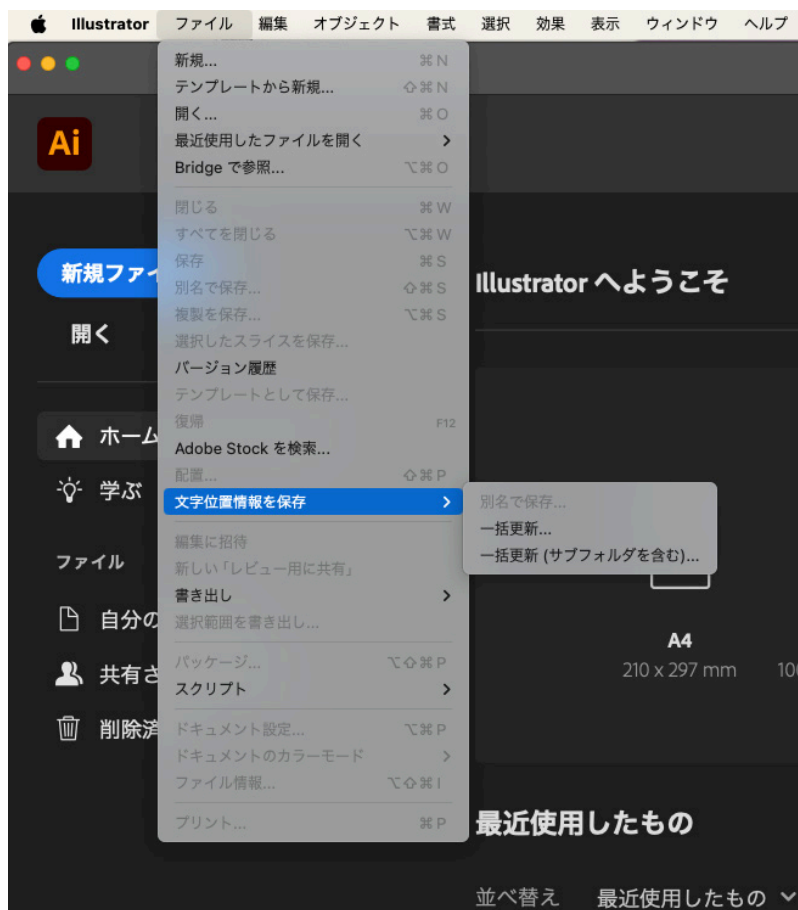
Illustrator 2023（27.7 以降）と Illustrator 2024

* 使用環境は Illustrator の必要システム構成に準じます。

プラグインのインストール方法：

1. プラグインをダウンロードし、Illustrator アプリケーションフォルダ内のプラグインフォルダにコピーします。
2. Illustrator を起動します。

プラグインが認識されると、ファイルメニューに「文字位置情報を保存」が表示されます。



プラグインでファイルを保存する

単一ファイルを保存する場合

1. 保存する .ai ファイルを開きます。
2. ファイルメニュー>文字位置情報を保存>別名で保存 ... を選択します。

ファイルは新しい名前で自動的に保存されます。

複数ファイルを一括更新で保存する場合

1. Illustrator を起動後、**ファイル>文字位置情報を保存>一括更新 ...** を選択します。
2. .ai ファイルを含むフォルダを選択します。

一括更新では、指定されたフォルダ内に .ai ファイルを新しい名前で保存し、同じフォルダに保存結果を含むログファイルを作成します。

指定したフォルダ内およびサブフォルダ内の .ai ファイルを一括更新で保存する場合は、**ファイル > 文字位置情報を保存 > 一括更新（サブフォルダ） ...** を利用します。「一括更新（サブフォルダ） ...」を選択すると、指定したメインフォルダ内のログファイルに、すべてのファイルの実行結果がまとめて記載されます。

ご注意：

- プラグインを使用する前に「**バックグラウンドで保存**」は**オフ**にします。
- プラグインを使用してファイルを保存する際、保存オプションの「**PDF 互換ファイルを作成**」は**チェックがオン**になっています。「PDF 互換ファイルを作成」をオフにするには「名前を付けて保存」を選択し、ファイルを保存しなおします。
- プラグインを使用してファイルを保存する際には、**すべてのフォントがシステムに読み込まれていることを確認してください。**
- **Illustrator バージョン 10 以前のファイルは、このプラグインで保存することができません。**
Illustrator 2023 あるいは、2024 で手動で開き、再保存をしてください。
- Illustrator では、ファイル内で使用されているフォントが環境に読み込まれていない場合、「見つからないフォント」が表示されます。しかし、このプラグインでは「見つからないフォント」を使用しているテキストオブジェクトに文字が入力されていない場合に限り、ファイルの保存が行われます。